

■コメント

1. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり報告数は3.00人と、前週と比べやや減少しましたが、例年同時期と比較して多い状態が続いています。

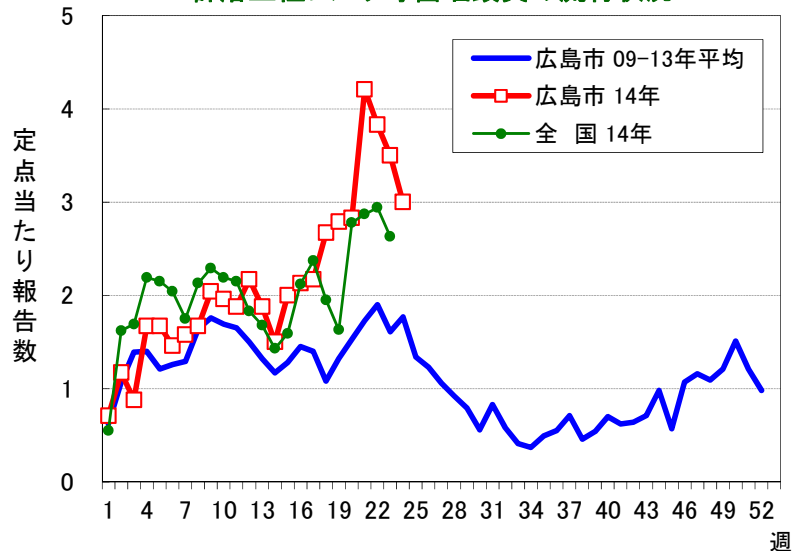
引き続き、手洗い・うがいを励行するなど、感染予防を心がけましょう。

2. ヘルパンギーナ

定点当たり報告数は0.71人と、やや増加しました。(次頁参照)

ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、手足口病は、いわゆる「夏かぜ」の代表的な疾患です。例年この時期から夏季に向けて増加しますので、今後の動向に注意が必要です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	2	0.05	0.04		小児科	流行性耳下腺炎	24	1.00	0.83	
	咽頭結膜熱	12	0.50	0.91		眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.04	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	72	3.00	1.77			急性出血性結膜炎	-	-	0.08	
	感染性胃腸炎	188	7.83	5.54		眼科	流行性角結膜炎	2	0.25	1.50	
	水痘	47	1.96	1.64		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	3	0.13	2.36			無菌性髄膜炎	1	0.14	0.03	
	伝染性紅斑	-	-	0.33			マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.31	
	突発性発しん	19	0.79	0.67			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	3	0.13	0.16			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4	0.57		
	ヘルパンギーナ	17	0.71	0.69							

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	83	男性(80歳代)・2人、女性(80歳代)・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	（ロタウイルス） 感染性胃腸炎	
報告数	広島市	第20週	27	2	68	270	22	4	1	17	－	8	22	3	1	1	－	－	1	－	7	
		第21週	25	11	101	236	27	2	2	1	13	－	9	20	1	－	2	－	－	1	－	3
		第22週	10	18	92	229	38	5	5	－	16	2	8	17	1	－	5	－	1	－	5	
		第23週	4	11	84	227	29	3	3	1	15	－	12	19	2	－	6	－	1	－	－	
		第24週	2	12	72	188	47	3	3	－	19	3	17	24	1	－	2	－	1	1	－	4
定点 当たり	広島市	第20週	0.73	0.08	2.83	11.25	0.92	0.17	0.04	0.71	－	0.33	0.92	0.13	0.13	0.13	－	－	0.14	－	1.00	
		第21週	0.68	0.46	4.21	9.83	1.13	0.08	0.04	0.54	－	0.38	0.83	0.04	－	0.25	－	－	0.14	－	0.43	
		第22週	0.27	0.75	3.83	9.54	1.58	0.21	－	0.67	0.08	0.33	0.71	0.04	－	0.63	－	0.14	－	－	0.71	
		第23週	0.11	0.46	3.50	9.46	1.21	0.13	0.04	0.63	－	0.50	0.79	0.08	－	0.75	－	0.14	－	－	－	
		第24週	0.05	0.50	3.00	7.83	1.96	0.13	－	0.79	0.13	0.71	1.00	0.04	－	0.25	－	0.14	0.14	－	0.57	
	全国	第22週	0.35	0.75	2.94	8.09	1.35	0.33	0.29	0.69	0.02	0.36	0.32	0.09	0.01	0.59	0.02	0.03	0.28	0.01	0.47	
		第23週	0.17	0.85	2.63	6.65	1.35	0.39	0.25	0.70	0.02	0.48	0.35	0.08	0.01	0.64	0.01	0.05	0.25	0.01	0.31	
		第24週	0.05	0.50	3.00	7.83	1.96	0.13	－	0.79	0.13	0.71	1.00	0.04	－	0.25	－	0.14	0.14	－	0.57	
		第25週	0.05	0.50	3.00	7.83	1.96	0.13	－	0.79	0.13	0.71	1.00	0.04	－	0.25	－	0.14	0.14	－	0.57	
		第26週	0.05	0.50	3.00	7.83	1.96	0.13	－	0.79	0.13	0.71	1.00	0.04	－	0.25	－	0.14	0.14	－	0.57	

■新たに判明した病原体検出状況

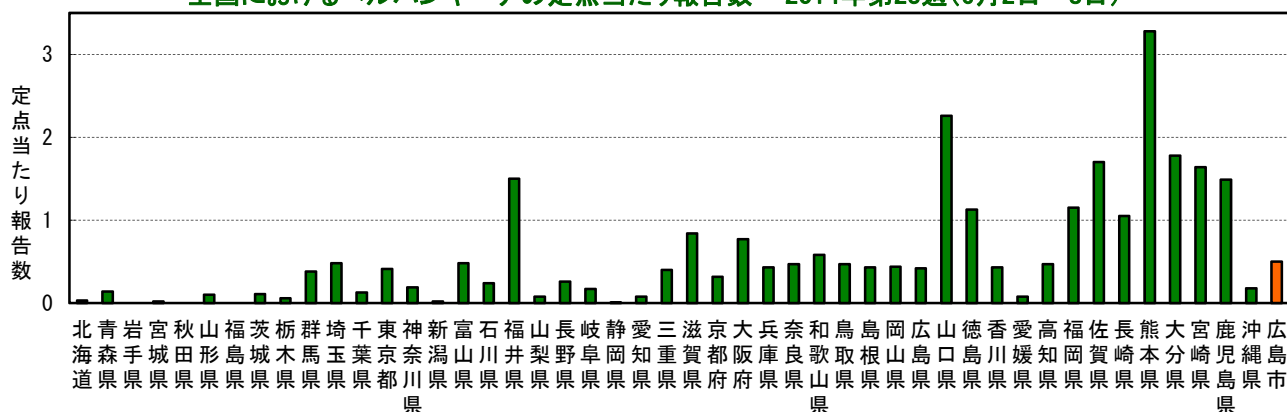
(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
百日咳	発熱(37.5)	0	男	2014/05/23	咽頭拭い液	百日咳菌
(急性)脳症	発熱(40.0) 脳症 意識障害 熱性痙攣	3	男	2014/05/08	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 ヒトヘルペスウイルス7型
その他の消化器疾患	発熱(39.0) 胃腸炎 下痢 腹痛	2	男	2014/04/16	糞便	アデノウイルス1型
その他の消化器疾患	発熱(39.7) 腹痛	1	男	2014/05/01	糞便 鼻汁(拭い液)	アデノウイルス1型
その他の発疹性疾患	発熱(39.0) 紅斑 上気道炎	0	男	2014/05/06	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型
その他の疾患	発熱(39.0) 熱性痙攣	1	女	2014/05/02	糞便	アデノウイルス2型
その他の疾患	発熱 熱性痙攣	1	女	2014/05/11	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型 ヒトボカウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】全国におけるヘルパンギーナの流行状況

全国におけるヘルパンギーナの定点当たり報告数 2014年第23週(6月2日~8日)



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2014年第24週(6月9日~6月15日)